

JILPT 調査シリーズ

No.164

2017年2月

若年者の離職状況と離職後の キャリア形成

(若年者の能力開発と職場への定着に関する調査)

The Japan Institute
for
Labour Policy and Training

独立行政法人 労働政策研究・研修機構



若年者の離職状況と離職後のキャリア形成

(若年者の能力開発と職場への定着に関する調査)

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

ま え が き

近年、若年者の職場への定着の促進が、重要な政策課題として浮上している。本研究では、プロジェクト研究「経済・社会の変化に応じた職業能力開発システムのあり方についての調査研究」のサブテーマ「若年者の安定的な雇用への移行に関する研究」の一環として、若者の「初めて正社員として雇用された勤め先」での経験に焦点を絞り、彼・彼女らの離職・職場定着の状況、および離職後のキャリア形成状況の実態を把握することを目的に、若年者を対象とする Web アンケート調査を実施した。本報告はその分析結果をとりまとめたものである。本研究が、若年者および求人企業に対する雇用支援政策のさらなる発展の手がかりとなれば幸いである。

最後に、本研究にご協力頂いた、多くの若者の皆様方へ厚く御礼を申し上げる次第である。

2017年2月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

理事長 菅野 和夫

執筆担当者（執筆順）

氏名	所属	執筆箇所
いわわき ちひろ 岩脇 千裕	労働政策研究・研修機構 副主任研究員	序章 第一部
こすぎ れいこ 小杉 礼子	労働政策研究・研修機構 特任フェロー	第二部
おかざき ゆうだい 岡崎 佑大	労働政策研究・研修機構 臨時研究協力員	付表

Web モニターアンケート調査

「若年者の能力開発と職場への定着に関する調査」

調査の企画・実施（五十音順）

岩脇 千裕 労働政策研究・研修機構 副主任研究員
岡崎 佑大 労働政策研究・研修機構 臨時研究協力員
金崎 幸子 労働政策研究・研修機構 所長
小杉 礼子 労働政策研究・研修機構 特任フェロー

※執筆者・委員の所属先・役職等は平成 28 年 4 月 1 日現在のもの

目 次

序章	1
第1節 本研究の背景と目的	1
第2節 調査概要	2
第3節 本報告の構成	6
第4節 データの特性	8
第5節 用語の用法	15
第一部 「初めての正社員勤務先」を離職した若者の特徴	
第1章 個人属性と入職までのキャリア	17
第1節 最終学歴・中退歴・専攻	17
第2節 学生生活と就職活動	22
第2章 「初めての正社員勤務先」の基本的特徴	32
第1節 企業規模・業種・職種・本社所在地・従業員構成	32
第2節 社風・企業体質	42
第3章 「初めての正社員勤務先」による雇用管理の状況	45
第1節 労働条件	45
第2節 入職3ヶ月後の教育訓練・職場でのコミュニケーション	49
第3節 職場でのトラブル	55
第4章 「初めての正社員勤務先」における担当業務の変化と能力開発の状況	62
第1節 入職から離職／調査時点までの業務内容の変化に見るキャリアの発展状況	63
第2節 入職3ヶ月後の行動特性（コンピテンシー）と後の離職行動	72
第3節 入職3ヶ月後から離職／調査時点までの行動特性（コンピテンシー）の伸長度合	75
第5章 「初めての正社員勤務先」を離職した理由と相談相手	85
第1節 離職理由	85
第2節 仕事や働くことについての相談相手	95
第6章 第一部のまとめ	101
第二部 離職後のキャリア形成状況	
第7章 初めての正社員勤務先を離職後の状況	116
第1節 離職後1年間の状況	117
第2節 離職後の求職活動と現在の就業状況	120
第8章 離職者の現在の就業状況	125
第1節 現在の勤務先への入社時期と勤務先の属性	125

第2節	現在の勤務先における労働時間、収入	140
第3節	現在の勤務先に対する評価	144
第9章	離職者（と勤続者）の現在の生活	148
第1節	現在の家庭状況	148
第2節	現在の生活全般に対する満足感	152
第10章	第二部のまとめ	155
調査票		159
付表		191